



毎月十五日発行 宗像大社 定価 一年送料共 1000円

神具、装束 株式会社 井筒 福岡市博多区東公園二丁目一三番(電話二二一八二)

白波をけたてて海上神幸

秋季大祭斎行



当地方に秋の訪れを告げる。当社恒例の秋季大祭が、十月一日から三日まで、三日間に亘って厳粛かつ盛大に斎行された。

打ち上げ花火を合図に、沖津宮御神廳を奉戴する「第一八幸漁丸」...

聖上の全き御平癒を祈り奉る

天皇陛下御疾患にて御入院との報道は、全国の民に非常な憂念を感じさせた。報道が伝わるも都市でも、山間僻地でも少なからぬ国民が鎮守の神社に詣り、御平癒の祈願を始めた。

続の流籠馬が行われ、直垂舞が奉納された。引き続き高宮祭、第二・第三宮祭、宗像護国神社秋祭...

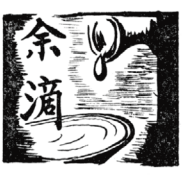
七五三祭の御案内

毎年十一月十五日に数え年三才の男女、五才の男児、七才の女児を連れて神社に参拝し、今日までの無事発育を感謝し、更に将来の成長を祈願するお祝いです。

期間 昭和六十二年十一月一日(十一月十五日) (尚、この期間以外でも、おまつりは行っております。)

初穂料 一件(一人) 参十円

授与品 御祈願お申し込みのお子様には、お守り、千歳飴、御幣等を授け致します。



第三五回 宗像大社歌会詠草 田熊 龍頭かつ代 初めの杖をたよりに下り立ちぬ踏浪として生きてゆくべし

秋の季節を迎え、黄金の穂波が秋風に揺れている。この一見のどかな田園風景も、昨今は貿易摩擦のあおりを受けて、コモの輸入自由化、市場開放という激しい外圧の風にあざむかれようとしている。





